

# I C T活用工事の活用効果等に関する調査（アンケート）について

## 【全般事項】

- 1) I C Tを活用する施工プロセスがすべて完了後、様式にご記入の上、速やかに監督員へ提出してください。
- 2) 活用した工種1工種につき調査票を1部提出して下さい。
  - ・例えば、I C T（土工）とI C T（舗装工）の2つの工種を活用した場合、それぞれ調査票を提出して下さい。
  - ・関連工種である「作業土工（床掘）」「付帯構造物設置工」の提出は不要です。
- 3) 記入に関してご不明な点がある場合は、三重県県土整備部技術管理課（059-224-2918、gijyutsu@pref.mie.lg.jp）にお問い合わせください。
- 4) 記入内容について、三重県県土整備部技術管理課からご担当者様に問い合わせする場合がありますのでご了承ください。

## 【記入方法】

### （1）基本情報

- 1) 「活用した工種」「I C T対象工種」について
  - ・活用した工種が土工の場合は、I C T対象工種「掘削工」「盛土工」「法面整形工」の該当する工種に数量を記入して下さい。
  - ・活用した工種が土工以外の場合は、活用した工種をプルダウンで変更し、I C T対象工種と単位をプルダウンにより選択して下さい。
  - ・「③I C T建機による施工」を行っていない場合でもI C T対象工種の数量を記入して下さい。

### （2）使用機器・建機の調査

- 1) 「①3次元起工測量」「②3次元設計データの作成」「④3次元出来形管理」の実施費について
  - ・外注した場合は、外注先に支払った金額（諸経費込み、消費税含まない）を記入して下さい。
  - ・自社で行った場合は、機器の減価償却費、直接人件費等の費用（現場管理費、一般管理費等の諸経費含まない）を記入して下さい。
- 2) 「③I C T建機による施工」の建機費用について
  - ・建機がリースの場合は、リース費用（オペレーターに関する費用は含まず）を記入して下さい。
  - ・自社保有の場合は、当現場での減価償却費を記入して下さい。

- ・建機費用は、システム初期費を含まない額を記入して下さい。

### (3) ICT活用工事の導入効果の調査

#### 1) 所要日数の考え方について

- ・所要日数1日あたり、作業時間8時間として記入して下さい。
- ・所要日数の算出は、それぞれ作業時間を積上げ計算し、所要日数に換算して下さい。(作業の待ち時間などは含みません。)

#### 2) 「③ICT建設機械による施工」の施工日数について

- ・「ICT建機の施工日数」と「ICT建機と組み合わせて使用する従来建機の施工日数」は、監督員に提出する「ICT施工に要した建設機械の稼働実績が確認できる資料」に記入する数量と同数として下さい。